

**Partial English Translation of JP-U 55-107796 (1980)**

**Part A**

(Page 1)

CLAIM

An electromechanical transducer comprising a combination of a vibration plate and a piezoelectric element, the piezoelectric element being composed of a plurality of piezoelectric members, the plurality of piezoelectric members being attached to the vibration plate so that the plurality of piezoelectric members are apart from each other.

④ Int. Cl.<sup>3</sup>  
H 04 R 17/00

識別記号

庁内整理番号  
7346—5D

③ 公開 昭和55年(1980)7月28日

審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑨ 電気—機械変換装置

ソニー株式会社技術研究所内

⑩ 実 願 昭54—6411

⑪ 出 願 人 ソニー株式会社

⑫ 出 願 昭54(1979)1月20日

東京都品川区北品川6丁目7番  
35号

⑬ 考 案 者 掃部義幸

⑭ 代 理 人 弁理士 土屋勝 外3名

東京都港区港南1丁目7番4号

(A)

⑯ 実用新案登録請求の範囲

振動板と圧電素子とを組合せて成る電気—機械変換装置において、前記圧電素子を複数の圧電性部材から構成し、これら複数の圧電性部材を互に離して前記振動板に被着したことを特徴とする電気—機械変換装置。

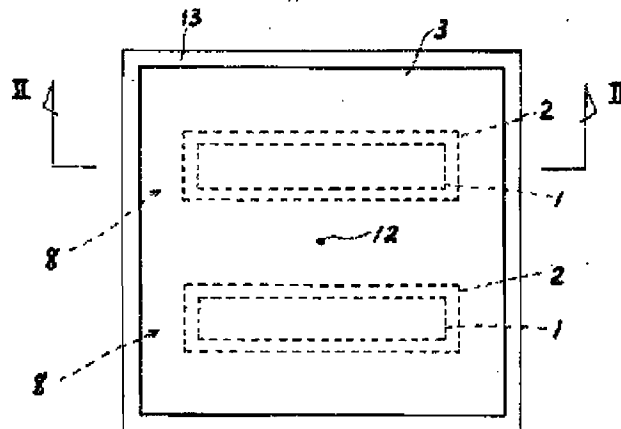
図面の簡単な説明

図面は本考案を圧電型スピーカに適用した一実施例を示すものであつて、第1図はその平面図、

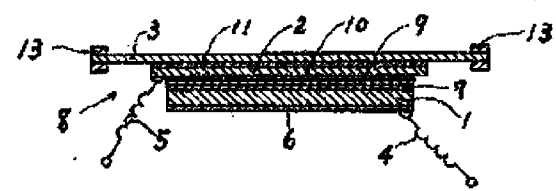
第2図は第1図におけるII—II線断面図、第3A図、第3B図、第3C図および第3D図はそれぞれ物体の支持と共振周波数との関係を示す各支持状態における物体の側面図、第4図はこのスピーカの周波数特性を示す線図、第5図は変形例のスピーカの平面図、第6図は別の変形例のスピーカの平面図である。

なお図面に用いた符号において、1……圧電セラミツク、3……振動板、8……振動体である。

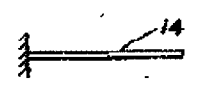
第1図



第2図



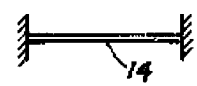
第3A図



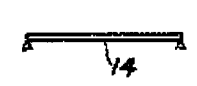
第3C図



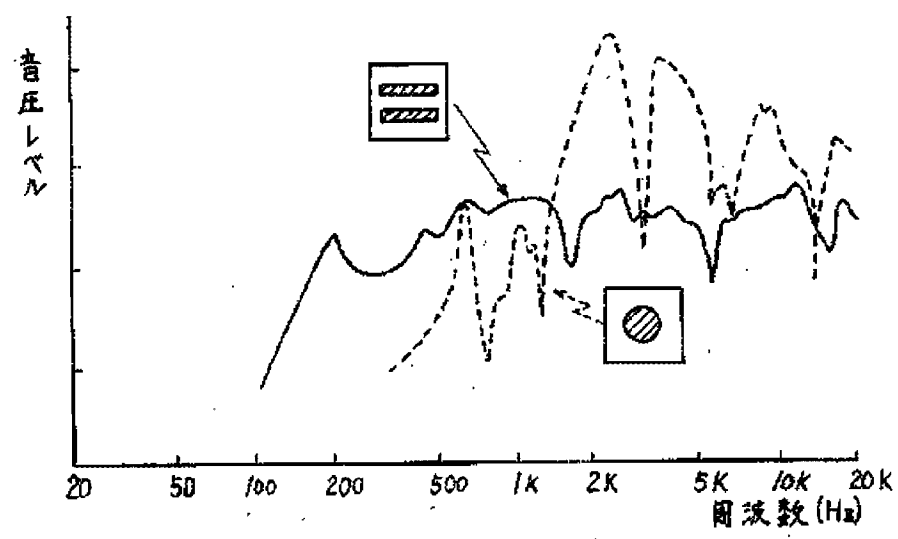
第3B図



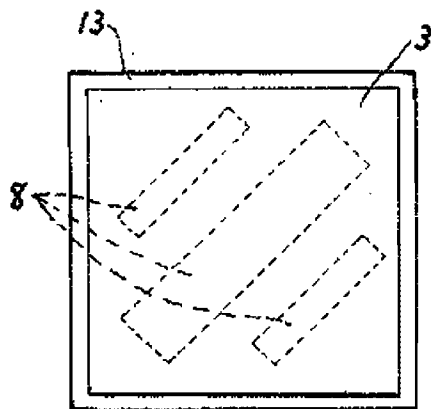
第3D図



第4図



第5図



第6図

